

# 静岡県立沼津西高等学校書道専攻の生徒さんにご協力いただきました！

沼津市民の間でも、沼津地域で大きな役割を果たした**4つの城**(興国寺城、三枚橋城、沼津城、長浜城)の存在は、あまり周知されていません。

ごんねん...

と、いうわけで...

昨今の歴史や史跡巡りブームにあやかり、**沼津の歴史に興味**を持っていただきたく、四大城の**御城印**を制作しました！

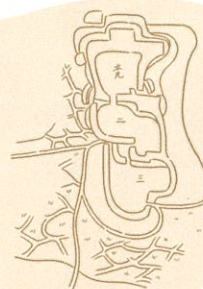
各城の史跡を巡り、御城印を集め、沼津市の魅力を再発見してみてください！



池谷 公司 先生

## 興国寺城

長享元年(1487年)伊勢新九郎盛時(北条早雲)が今川氏親より興国寺城と富士郡下方十二郷を与えられ、伊豆韮山へ攻め込む足がかりとした場所。それから半世紀、天文18年(1549年)に城地は今川氏のものになり、興国寺を移転させてその跡地に城を築いた。その後、戦国大名の争いの中で、北条氏、武田氏、徳川氏、中村氏と城主が変遷したが、天野康景の時代に廃城となる。



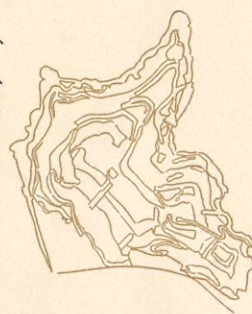
## 三枚橋城

天正7年(1579年)に、北条氏をけん制するために**武田勝頼**の命で築城されたといわれている。武田氏の東駿河における拠点の一つの城で、いまの沼津駅の南側にあった。城は狩野川を背にして本丸をおき、それを取り巻くように二の丸、三の丸、外郭を配置した構造になっていた。



## 長浜城

天正7年(1579年)、駿河国を手中に収めていた武田氏が、狩野川河口に三枚橋城を築き北条氏をけん制すると、北条氏は伊豆国の中で最も重要拠点であった韮山城を守るため、武田氏との国境の城を改修した。さらに海から攻め込まれないよう**長浜城**を整備し、北条水軍の大將「梶原備前守景宗」を呼び寄せ、安宅船を主体とする北条水軍の主力を結集させ、翌年には武田水軍との間で「**奥駿河湾海戦**」が勃発した。



## 沼津城

安永6年(1777年)、のちに老中を務める水野忠友が、十代將軍徳川家治から沼津城地を拝領し、三河(愛知県)の大浜より沼津へ移った時、三枚橋城の縄張りをもとにして築いた城。東海道や沼津宿を城域に取り込んでおり、以降沼津は宿場町に加え城下町としても発展することになる。



沼津市文化財センター原田様にアドバイスをいただき制作しました！

1枚 300円



## 御城印販売先

### 興国寺城

- ・野崎園 沼津市根古屋 473
- ・お茶の興国園 沼津市井出 103
- ・S.Kimura 沼津市根古屋 175-1

### 沼津城・三枚橋城

- ・大手町会館 沼津市大手町3丁目5-16

### 長浜城

- ・OH!MOS (オーモス) 沼津市内浦重須 14-10

## 【企画】

大手町町内会・NPO法人沼津観光協会

## 【各種取り扱い】

NPO法人 沼津観光協会

〒410-0801

静岡県沼津市大手町1-1-1

アントレ2階

TEL 055-964-1300

website

